

CONTENTS

- ●仙台市とマラソン連携……4
- ●広報そうじゃ100号記念企画……6
- ●サンロード吉備路 10 周年…… 12
- ●総社の夏まつり…… 29
- ●輝いている人…… 33
- ●フォトニュース……34









製造業の事業所数(従業者数4人以上)



5月11日から本格稼働 したシノブフーズ株式会 社。米飯加工食品や惣菜 などの生産加工を行う事 業所では240人が従業。 そのうち32人が新たに雇 用された

製造業事業所

企業の誘致・立地で 雇用の場が拡大

市内の製造業で従業者数が4人以上の事業 所数は、リーマンショックの影響で減少した 平成21年度以降横ばいの状況です。平成23 年度は145事業所となっています。

平成23年の製造品出荷額等は約2402億円で、岡山県内の15市のうち第4位。また、製造業事業所の従業者数は8799人です。今後、景気回復を背景に経営環境が好転していくことが期待されます。

経営改善を期待するとともに市が力を入れているのが企業誘致・立地。総社市は「災害が少ない」、関西、中・四国地方の広範囲をカバーする「交通の要衝」、高梁川を源とする「良質で豊かな地下水」という立地の強みをもっています。昨年2月には中

原地区内に食品の加工・生産などを行う大 黒天物産株式会社とシノブフーズ株式会社 の誘致に成功。製造業ではないものの長良 地区内に大型マルチテナント型物流施設 「GLP総社」も立地しました。

企業誘致・立地が実現し、地域経済が活性化することによって、雇用創出に伴う人口の増加や生活者の収入アップが期待できます。地域の事業者にとってもさまざまなビジネスチャンスが発生。製造業のほか小売店や飲食店、サービス業などありとあらゆる事業者が売り上げを増大させる機会となります。さらに、税収の増加も期待でき、財政の安定や市民サービスの向上につながります。



No.100